

## 第5章

## 【家庭と連携し、子供が自ら取り組む家庭学習〈学校編〉】実践例

### 学習習慣形成の素地となる環境づくりの取組 ～山江村立山田小学校～

児童の自学ノートに対して、教師がどのような視点でコメントするかについて、全職員で共通理解を図った上で家庭学習の啓発を行った。また、教師がコメントを記入した自学ノートは、各学年の『今日の自学ノート』コーナー（各学年の廊下に設置）に並べ、友達の自学ノートの内容と教師からのコメントを読むことができるようにした。友達の自学ノートを見ることで、お互いのよいところを学び、自分の自学ノートに生かす取組につながった。

#### 自学ノートへの教師によるコメント記入の際の視点と具体例（一部抜粋）

##### ①各教科の内容に留意した視点から

###### 《①のコメント例》

【国語科】：言葉や語彙を習得する内容 など

- ・熟語練習だけでなく、短文練習にも取り組んでいますね！
- ・同音異義語について調べ、使い分けがばっちりですね！ など

【社会科】：時代の流れに沿って、人物、出来事、用語をまとめている内容 など

- ・関連する人物を関係図にまとめると分かりやすいね！
- ・年表にまとめることで、時代の流れに沿って出来事を整理できますね！ など

##### ②授業における「振り返り」の視点から

###### 《②のコメント例》

【「既習事項」から】

- ・〇〇を生かして（意識して）、問題に取り組んでいますね！

【「友達からの学び」から】

- ・〇〇さんの学習方法に早速取り組んでいます！まねできていますね！

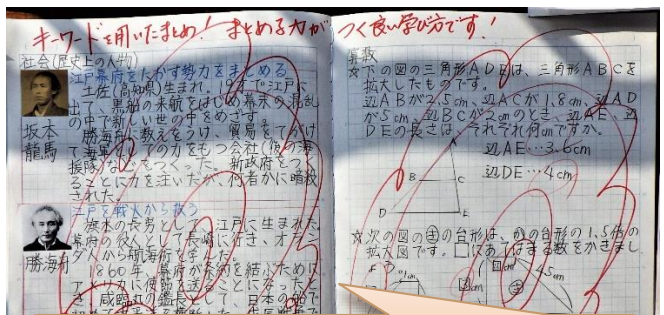
【「これからの学習」に向けて】

- ・〇〇の学びを広げていますね！

自学ノートへの教師によるコメントは、「各教科の内容に留意した視点」と「授業における「振り返り」の視点」の2つの視点から、どのようにコメントすればよいかを具体例を基に共通理解を図り、取り組んでいます。



廊下に並べてある友達の自学ノートの内容を見ることで、自分の自学内容と比べ、よいところを参考にする取組につながっています。



#### 【社会の自学ノートの例】

「まとめる力がつくよい学び方です！」と、教師がポイントを示してコメントをしています。

〇全職員で共通理解を図った上で、自学ノートへの教師によるコメントを記入する実践を行ったことで、児童同士がお互いに意欲的に学び合う学習環境づくりへとつながりました。また、授業と家庭学習をつなげる視点をもって教師がコメントを書くことで、児童の学校での学びを家庭での学びにつなげる効果がありました。